



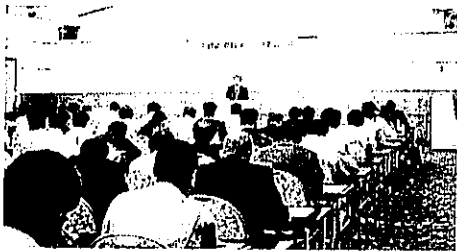
愛知県建設業協会（増永防夫会長）は、資金繰り関係では、建設業界の事情にも詳しく、木村良夫弁護士が、「企業内暴力追放体制の構築」について、その必要性や具体的対応などを細かく説明、弱腰や対応の遅れが企業にとって重大な結果を生むことなどを業内暴力追放体制の構築事例を挙げて解説した。

愛知県建設業協会（増永防夫会長）は、設経営サービス・フアックのアイリス愛知で、雨氏が、「知らない」と損を金繰りと暴力追放をテーマとした「経営い方」と題し、金融機関者講習会を行った。この関係構築や対応など講習会には会員企業を、50問の「銀行取引手から50人が出席し、エックリスト」を使いながら分りやすく解説した。写真、暴力追放関係では、

銀行取引など解説

愛建協が経営者講習会

業界。行政ニュース



反社会的勢力との決別徹底

愛建協が現場管理者講習会

愛知県建設業協会（愛建協、増永防夫会長）は、反社会的勢力との対応をテーマとした講習会を開催した。当日は、約100人が参加し、暴力団体の「反社会的勢力との対応」について、木村良夫氏から企業内暴力追放体制構築の実務について学んだ。

今回の講習会は、先日行われた経営者講習会に先日の講習会では、反社会的勢力に対して平素から対応や有事における対応方法、裁判手続きによる解決などを項目ごとに解説しながら細かく解説した。

愛建協では、過去の悪しき慣行からの「完全脱却」を掲げ、法令順守活動を進めている。5月には、増永会長が「懺悔（ざんげ）構造からの脱却」と題する会長メッセージを発表するなど、法令順守の徹底を会員企業に訴えており、今後も今回と同様な講習会や活動を続けていく方針だ。

業界。行政ニュース